

あきた労福協

2025年1月1日

No.156

発行所／秋 田 県 労 働 福 祉 協 議 会
発行責任者 藤 井 真 悟
秋 田 市 中 通 6 丁 目 7-36 フォーラムアキタ内
TEL:018-833-1875・FAX:833-0506
ホームページ <http://akita.rofuku.net/>



謹賀新年

「社会の不条理」に立ち向かう
共感の得られる運動を



秋田県労働福祉協議会
会 長 小 川 純

新年おめでとうございます。

皆様におかれましては穏やかな新年をお迎えのことと存じます。

昨年を振り返りますと、一昨年に続き秋田県内でも経験したことのない大雨災害が頻発し、大勢の方が被災されました。1月には能登半島で地震が発生し、避難生活を余儀なくされている方がおおぜいいらっしゃる中で、再び大雨による災害が起こるなど、全国いつ、どこで災害が起こるか予測できない環境の中、防災・減災はもとより、自ら災害に備えることがますます重要となってきています。

災害に限らず、今日、貧困や社会的孤立が広がり、社会の持続可能性の危機が高まる中で、様々な団体が連携・協同し、それぞれの分野で力を発揮できるよう、「つなぎ役」(かすがい役)としての労働者自主福祉運動の役割はますます高まっています。

新たな時代に対応した運動と次世代への継承を進めるために、私たち労働福祉団体、労福事業団体、そして労働組合は一体となって労働者自主福祉運動をさらに盛り上げていかなければなりません。引き続き「社会の不条理」に立ち向かう共感の得られる社会運動を積み重ねていくとともに、労働者自主福祉運動の推進に向けた活動へのご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念し、年頭のあいさつといたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

謹んで初春の
お慶びを申し上げます。

今年の干支は「巳年」です。蛇いわゆる蛇になります。蛇が皮を脱ぎ捨てて生まれ変わるように、復活と再生を意味しており、新しいスタートを切るには絶好の年と言われています。

また、今年は六十年に一度巡ってくる「乙巳(きのと・み)」の年でもあります。乙巳は、六十干支の一つで、非常に珍しい年になります。

乙は木を、巳は蛇を意味し、木が蛇を包み込むようなイメージから、成長や発展を象徴すると考えられています。大きな変化や成長を意味しているようです。

秋田労福協は「福祉はひとつ」を基本に、皆様と連携しながら、災害復興に加え、着実に成長して参ります。

本年も宜しくお願い致します。(事務局長)





迎春

労働者福祉中央協議会
会長 芳野 友子

新年明けましておめでとうございます。

物価高や急速に進む少子化、貧困の深刻化など、私たちを取り巻く状況は厳しさを増しています。

今こそ、私たちは、ライフサポート活動、こども食堂の取り組みなど、地域の様々なネットワークで支え合い助け合う取り組みを、力をあわせて進めていかなければなりません。

高等教育の負担を軽減する取り組みでは、「団体賛同・個人署名」の取り組みを進めてきました。多くの方々にご協力いただきましたことに、心からお礼申し上げます。引き続き取り組みを強化していきます。

また、今年は国連の定めた国際協同組合年です。労働者自主福祉運動や協同組合運動などの共助の輪を広げる取り組みを、ともに進めていきましょう。

今年も「貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で、安心して働きくらせる持続可能な社会」を実現するための取り組みを全力で展開していくことをお誓い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



恭賀新年

東北労働金庫秋田県本部
本部長 才村 泰彦

新年おめでとうございます。

構成組織の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、東北労働金庫の各種キャンペーンや取組みに対しまして、特段のご理解、ご協力を賜りましたことに、厚く感謝とお礼を申し上げます。

さて、近年は、地震や大雨など自然災害が猛威を振るい私たちの生活を脅かしています。また、コロナ禍では、弱い立場の方々に大きなしわ寄せが来しました。社会の脆弱性が指摘される中、「助け合い」「支え合い」の『共助』に対する期待が高まっているのではないのでしょうか。

物価高騰が続くなど、私たちを取り巻く環境は厳しい状況にありますが、労働組合や生協などの働く仲間がお互いを助け合うために資金を出し合っつった日本で唯一の「福祉金融機関」として、「誰一人取り残さない金融包括」の実現に向け、しっかりと役割を果たしてまいりたいと存じます。

本年が、労福協に結集する皆様にとりまして実り多い年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

今、私ができること。 今、お友達ができること。

高等教育費の負担軽減を

私たちが求めること

- 1 授業料を半額に
- 2 大学等修学支援制度の拡充を
- 3 奨学金返済の負担軽減を

Onlineで声を届けよう

公的負担の大幅拡充を!
団体賛同・個人署名で実現

私たちのアクションにご参加ください!

団体賛同・個人署名はこちらから

すべての人が学べる社会へ 高等教育費負担軽減プロジェクト



謹賀新春

こくみん共済 coop

秋田推進本部

本部長 羽澤 斉志

「新しいたすけあい

(こくみん共済 coop スタイル) 」

の実践にむけて！！

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、元旦に能登半島地震が発生しました。また、7月には秋田県と山形県を中心とした豪雨災害も発生しました。あらためて、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

全国的に「気候変動に伴う異常気象の頻発化・激甚化」が続いています。こくみん共済 coop は、昨年4月に「住まいる共済」について、自然災害に対する保障を拡大するなどの制度改定を実施しました。組合員の皆さんの命と暮らしを守るために「防災・減災の啓発活動」や「無保障者を無くす取り組み」「もしもの保障点検活動」などを継続的に取り組みます。

また、2025年4月には、マイカー共済の制度改定を実施します。組合員の皆さまからのご要望を取り入れるとともに、ライフスタイルや社会情勢等の変化に対応した制度改定となります。制度改定を踏まえ2025年2月から4月の3か月間で「お車の補償点検キャンペーン」として、マイカー共済・自賠責共済を中心とした取り組みを実施します。役職員一丸となり目標達成にむけて、がんばる所存であります。引き続きのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

「長引く物価の高騰」「人口減少・少子高齢化」などの厳しい環境の中、こくみん共済 coop は「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という変わらぬ理念の実現に向けて「たすけあいの輪」をむすぶ活動を展開していきます。また、組合員、協力団体、共創パートナー団体との関係をさらに深めていくために役職員一丸となって取り組んでいきます。

むすびに、こくみん共済 coop の諸活動に対するご支援やご協力をお願いするとともに、皆さまの益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



新春来福

一般財団法人

秋田県労働会館

専務理事 渡邊 幸則

新年あけましておめでとうございます。

労福協の各構成組織の皆様におかれましては、おすこやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、公益目的事業「ライフサポートセンターあきた」の活動に対しますご理解とご支援に感謝申し上げます。そして、秋田県労働会館「フォーラムアキタ」をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

昨年に続き今夏も豪雨災害がありました。被災された皆様にお見舞い申し上げます。

秋田県労働会館の公益事業であるライフサポートセンターあきた「暮らしなんでも相談」は2008年の開設以来、相談件数は3,800件を超え、秋田労福協、特定社会保険労務士のアドバイザーとともに、相談者の悩みや不安などが解決の道へ進めるための取り組みを行っております。引き続き充実した事業運営を実施してまいります。

秋田県労働会館は構成組織の皆様のおかげでようやくコロナ禍から一歩抜け出した2024年度の事業運営を行っています。職員一同、より一層努力してまいります。多くの皆様、団体様のご利用をお願いいたします。

皆様に実り多い年になりますことをご祈念いたしまして年頭のあいさつといたします。

特定社会保険労務士もお応えします(相談日限定)

特定社会保険労務士の相談日はお問い合わせ下さい

秘密厳守
だから安心して相談いただけます。

暮らしなんでも相談

相談無料
※専門知識に依りずる場合は、別途費用がかかる場合がございます。

労働問題 金融 生活保障
福祉 法律 奨学金 などの相談受け付けます

気軽に相談に行こう!!

日常生活で起こる様々なトラブルや悩み事、困ったことなどの解決策を一掃に考えます。

お気軽にご相談ください!

0120-980-669

相談受付 平日(土・日・祝祭日を除く) 相談時間 午前10時～午後5時

※本館にて、アドバイザーとの相談にも対応しております。

秋田県最低賃金
変わってます

10月～
951円



地区労働福祉協議会



大館鹿角地区労働福祉協議会 会長 山内 一滋

あけましておめでとうございます。

能登地域を中心とする巨大地震とその後の豪雨災害、全国各地で多発する自然災害、南海トラフ地震臨時情報による混乱、エネルギーや生活必需品価格の高騰などを身をもって体験した私たちは、「自助」の限界と「公助・共助」の輪の拡大の重要性を改めて認識しました。今一度労働者自主福祉運動の原点に立ち返り、支え合い、助け合いを地域に根付かせる取り組みが求められています。これからも不条理を許さず、「貧困や社会的排除がなく、人と人との関係性が大切にされ、平和で安心して働き、暮らせる持続可能な社会」の実現にむけて中央・県・各地区労福協に結集するとともに、新しいコンセプトを築き、ステップアップしたいと考えています。ともに頑張りましょう。

男鹿潟上南秋地区労働福祉協議会 会長 太田 修

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、元旦に発生した能登半島地震で交通網が遮断され、半島地震の怖さを再認識しました。

生活面では、物価上昇が止まらず、家計の負担が増加しています。

引き続き、物価上昇以上の賃上げは必須になりますが、皆様と連携をとり、処分所得の向上に向けて取り組んで参りますので、本年もご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。



福祉はひとつ

秋田地区労働福祉協議会 会長 田口 司

謹んで新春をお祝い申し上げます。

旧年中は、皆様から秋田地区労福協の活動に対し、ご支援をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

労働福祉の運動の基本理念である助け合いの精神のもと、絆を広げ皆様の一助となるよう活動して参りたいと考えておりますので、本年もよろしくお願い致します。

【 秋田地区・男鹿地区合同開催『スポーツ交流会』 】



【 クリーンアップ 】



【 新しく会長に
田口氏が任命された 】

ライフサポートセンターあきた

《暮らしなんでも相談》

日常生活での困り事ひとりで悩まずお電話ください！



0120-980-669

能代山本地区労働福祉協議会 会長 牧野 友和

新年明けましておめでとうございます。

昨年も日本は地震・大雨と災害の被害が大きくなる年でありました。被災された皆様にお見舞い申し上げます。

衆院選で立憲民主党・国民民主党が大躍進を遂げ、政治が大きく変わる兆しが見え始めました。しかし、未だ経済は好調の波に乗ることは出来ておらず、能代山本の人口流出、人手不足を解消は困難な課題であります。

我々能代山本地区労福協は働く皆様と触れ合い寄り添い、様々な意見をいただきながら皆様の安心と安全の一助になれる活動をすべく頑張っていく所存です。

【第20回定期総会】

【メーデーパレード】



【学 習 会】



大曲仙北地区労働福祉協議会 会長 鈴木 幹

新年あけましておめでとうございます！

皆様におかれましては、ご安全に新春を迎えられましたこと、お慶び申し上げます。

現在、秋田県は少子高齢化や都市部への若年層人口の流出のため、大変な人手不足に陥っております。一方では、社会保障費の増大が、賃金増加に暗い影を差しております。このような中で、皆様の生活の術を守るのが、「労働福祉事業」だと思っております。この事業は、基本理念は助け合いの精神（共助）の元、働く者や生活者の目線で、様々な社会問題の解決への一助になるものと思っております。ぜひともご活用をお願いします。

今後とも、地区労福協の活動を通じ、働く皆様方の生活防衛の一助になりますことを目標に、新年のステップアップを確実に取り組んで参りたいと思っておりますので、皆様方のご支援をお願いいたします。

本荘由利地区労働福祉協議会 会長 清野 英之

新年おめでとうございます。

構成組織の皆様とご家族の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられますことを心よりお慶び申し上げます。

本年も引き続き、労働者福祉と社会保障確立を進めていくためにも、東北労働金庫・労済運動の普及推進や各種イベントを通じて、地域の連帯の輪を強固なものとして参ります。

新しい年が皆様にとって、実り多い1年となりますよう祈念申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。

横手平鹿地区労働福祉協議会 会長 岩佐 真

新年明けましておめでとうございます。

さて、昨年は元旦の能登半島地震の発災や各地の豪雨災害など、自然災害が多発し、日ごろの備えがいかに大切かを再認識した一年となりました。

また、ロシアのウクライナ侵攻や不安定な中東情勢の影響による物価高騰が私たちの生活に大きな影響を及ぼし、格差の拡大が懸念されます。横手平鹿地区労働福祉協議会では、自然災害への備えや、生活困窮者並びに貧困問題が少しでも改善できるよう、『助け合い・支え合い』を合言葉に、労働金庫・こくみん共済coopとともに、地域を巻き込んだ労働者福祉運動の取り組みを推進してまいります。

湯沢雄勝地区労働福祉協議会 会長 門田 実

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、今年の干支である巳は、脱皮を繰り返して成長することから、「生命力」や「再生」を意味するといわれています。

今年こそ、自然災害や物価高騰に苦しめられている現状からの再生を目指し、『助け合い』の考え方や仕組みを通して、労福協・労働金庫・こくみん共済coopの三者連携を強化して、労働者自主福祉運動の更なる充実を図るべく、取り組みを進めて参ります。

第13回フードドライブ活動



次回は2月予定

第13回フードドライブキャンペーンを2024年10月15日(火)～25日(金)の期間で開催しました。企業の災害備蓄の入れ替え品、お米、ペットボトルの飲み物など**613点 404kg**もの食料品が集まり、「フードバンクあきた」「秋田たすけあいネットあゆむ」へ寄贈しました。

「年末は特に経済的に厳しい方が多く、フードバンクへの依頼件数が増える。今、支援頂けるのは大変ありがたい。」とお礼の言葉を頂きました。



情報労連秋田県協議会



ご協力ありがとうございました



全水道秋田水道労働組合

全国福祉強化キャンペーン



こくみん共済 coop 公式キャラクター **ピットくん** 労働者のマスコットキャラクター **きょうちゃん** ろうきんのマスコットキャラクター **ロッキー**

2024 **全国福祉強化** キャンペーン

テーマ1
共助の輪を広げるとともに、地域のつながりで生活・就労支援に取り組もう！

テーマ2
高等教育費の負担軽減に向け、地域に取り組みを広げよう！

ろうきん・こくみん共済 coop・秋田労福協3者で産別訪問実施！



電機連合

12月全国福祉強化キャンペーンの一環として、東北労働金庫秋田県本部およびこくみん共済 coop と連携し、産別訪問活動を行いました。労働者自主福祉運動の、さらなる充実・発展をさせていく必要と同時に、これまで働く方々の生活に大きく貢献してきた「共助の輪」を次世代へ引き

継ぎ、これを担う人材の育成を進めることを要請しました。



自動車総連



JAM 秋田

また、この間取り組みを進めている「高等教育費の負担軽減」に向けた運動の他、幅広い分野での意見交換を行いました。

各福祉団体へ 10 万円の寄付贈呈

12月4日（水）フォーラムアキタにて各福祉団体・フードバンク団体へ寄付金を贈呈するチャリティ金贈呈式を行いました。9月に行われたチャリティゴルフ大会で集まった協賛広告代・カンパ金に加え、秋田地区・男鹿地区合同スポーツ交流会（2回開催）の参加者よりカンパ金を頂き、11団体への寄付と、連合秋田復興の森「植樹祭」への支援として助成金を寄贈する予定です。

各団体代表者は寄付金を受け取り「物価高騰や人件費の問題等による資金不足の中、このような寄付金がもらえる事は大変ありがたい。寄付金を頂いた事に恥じない活動をおこなって参りたい。」とお礼の言葉が述べられました。



協賛・カンパのご協力ありがとうございました

カンパ金合計 187,908円

- ・チャリティゴルフ当日 73,132円
- ・秋田地区・男鹿地区合同スポーツ交流会（5/27開催） 68,568円
- ・秋田地区・男鹿地区合同スポーツ交流会（9/30雨により当日中止） 46,208円

協賛広告代

1,090,000円

【寄付金贈呈先】

- ・秋田災害遺児愛護基金事業
- ・あしなが育英会
- ・秋田県身体障害者スキー協会
- ・秋田いなほ福祉会 山手台いなほ
- ・くだかけ寮
- ・やすらぎの家
- ・自立支援センターほのぼの
- ・子育て応援 Seed
- ・ライフサポートセンターあきた
- ・フードバンクあきた
- ・秋田たすけあいネットあゆむ

お知らせ



◎「2025年度労働者福祉に関する政策制度要請」提示予定！

日時 2025年1月27日(月) 13:30 場所「県庁第二庁舎」

◎2024年度秋田労福協第研究集会

日時 2025年1月28日(火) 10:00 場所「フォーラムアキタ」

◎第6回ライフプランセミナー

日時 2025年2月22日(土) 大館市 開催予定

◎税務署確定申告の相談及び申告受付

期間 2025年2月17日(月)～3月17日(月)予定

会場 秋田県労働会館「フォーラムアキタ」 ☎ 018-833-2335 (市民市場近く)



フリクタイム 頭の体操

次の計算式で答えが0になるのはなぜでしょう。

「X - 十 = 0」(答えは8ページ)



編集後記

新年明けましておめでとうございます。

巳年は、蛇の再生と復活・神秘と知恵・

変容などを象徴する年とされています。蛇のように静かに、しかし確実に前進し幸運が皆様絡みつく年になりますように (G. N)



謹んで新春のお慶びを申し上げます

社会・経済情勢が大きく変化する中で
組合員の働き方やライフスタイルの多様化が進んでいます。
こうした時代だからこそ
ろうきんは組合員のみなさまに寄り添い
もっとも身近で信頼され
地域で選ばれ続ける金融機関を目指してまいります。
誰ひとり取り残さない金融サービスを
これからもずっと。



東北労働金庫秋田県本部
〒010-0951
秋田市山王4-4-13 ☎018(866)1315
<https://www.tohoku-rokin.or.jp>

謹んで新春のお慶びを申し上げます

こくみん共済 NEWS



公式キャラクターピットくん・ピットくんファミリー

みんなの安心を支える保障
こくみん共済 ラインナップ!

日帰り入院から死亡まで幅広く備える保障

総合 保障タイプ 月々の掛金 **1,800円**

加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

先進医療にも備える充実の医療保障

医療 保障タイプ 月々の掛金 **2,300円**

加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

健康状態にかかわらず加入できるけがの保障

傷害 タイプ 月々の掛金 **1,000円**

加入できる方 健康状態にかかわらず 0歳～満79歳の方

65歳から備える手厚い医療保障

シニア医療 保障タイプ 月々の掛金 **2,000円**

加入できる方 満65歳～満69歳の健康な方

65歳から備えるトータル保障

シニア総合 保障タイプ 月々の掛金 **2,000円**

加入できる方 満65歳～満69歳の健康な方

●このチラシに記載されている内容は共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

こくみん共済 秋田推進本部

〒010-0817 秋田市泉菅野1-1-12

全国労働者共済生活協同組合連合会 **coop**

(秋田県労働者共済生活協同組合)

018-824-6031

公式HPはこちら



「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

(0524S005)